

上里町町制施行50周年記念事業

写真でつづる上里町の50年

～昭和46年から現在に至るまでの上里町～



令和3年11月16日(火)～22日(月)

時 間 午前10時～午後5時

場 所 イオンタウン上里2階
「かみさと未来ホール」

(表紙写真 昭和 46 年 旧役場玄関)

ごあいさつ

昭和46年(1971)11月3日、上里村から上里町になって、11月3日で50周年を迎えます。昭和29年に16,849人でスタートした人口も今では、31,853人となり、さまざまな形で、“かみさと”を故郷と感じる人々も日々増えています。

また、国道17号や関越自動車道あるいは上越新幹線の開通など、交通網が整備される一方で、その景観や豊かな自然環境も徐々に変わってきました。

そこで今回は、「**写真でつづる上里町の50年**」と題して上里町にまつわる写真やさまざまな史料を展示いたしました。今は目にすることのできない風景や、小さい頃の遠い記憶など、それぞれの記憶の引出しにしまわれた、その瞬間を懐かしく思い出していただければ幸いです。

上里町立郷土資料館



(写真 2 昭和 46 年 神保原駅)

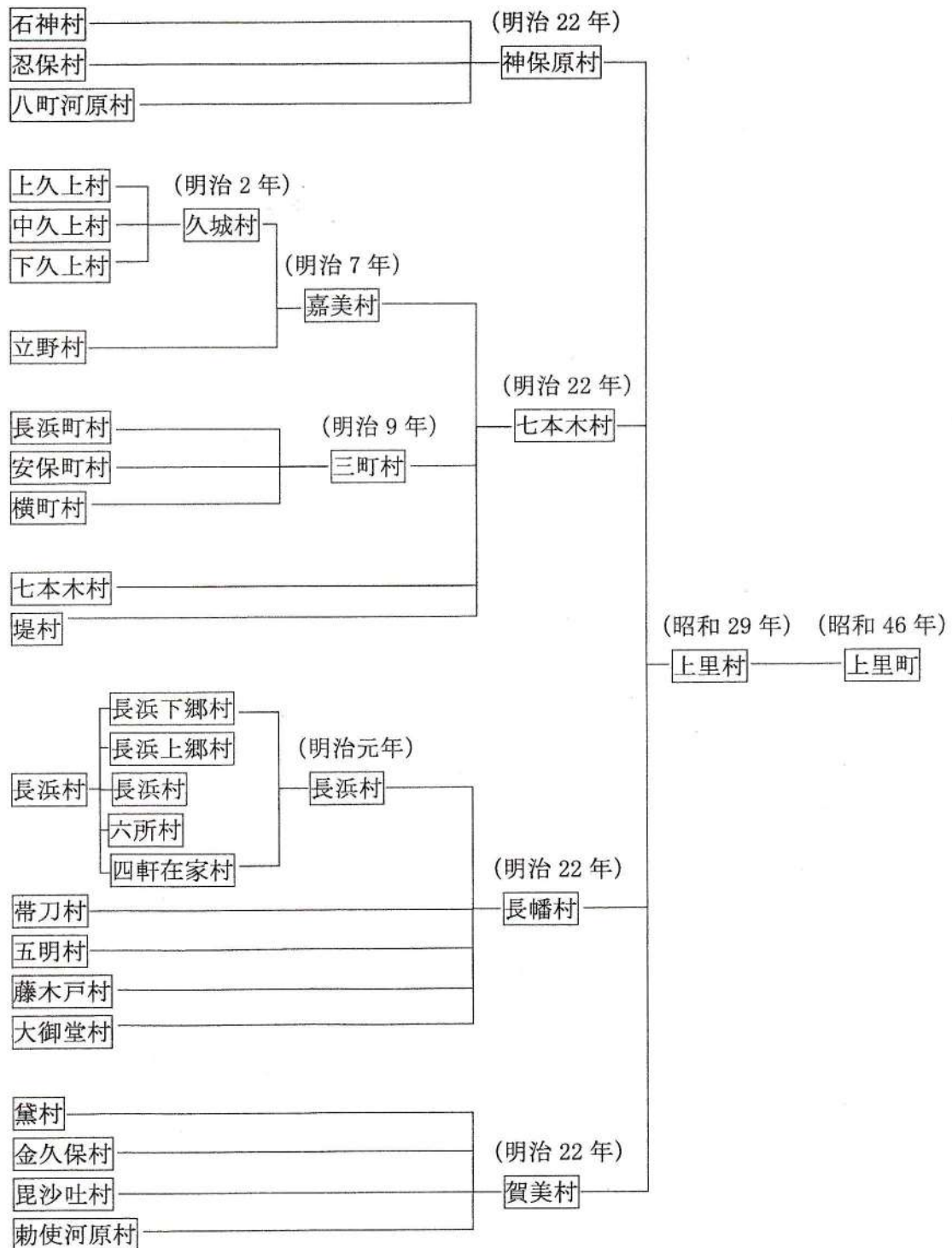
1. “かみさと”合併史

今から約 330 年前の元禄の頃(1688~1703)、上里町はまだ 21 の村に分かれていました。それが、明治 2 年(1869 久城村(上久上村・中久上村・下久上村の合併)・長浜村(下長浜村・宮長浜村・上長浜村・中長浜村の合併))にはじまる村の合併によって、その後、明治 7 年(1874 嘉美村(立野村・久城村の合併))・明治 9 年(1876 三町村(長浜町村・安保町村・横町村の合併))の合併をへて、上里村の前身である四

か村にまとまったのは、明治 22 年 (1889) のことでした。この四か村の村名は現在でも各地域の小学校の名称として残されています。

その後、昭和 28 年 (1953) 「市町村合併促進法」の施行により、昭和 29 年 (1954) 5 月 3 日旧四か村が合併して上里村が誕生、昭和 46 年 (1971) 11 月 3 日に町制が施行され現在に至っています。

元禄年間



2. “かみさと”人口の推移

(表-1) 人口推移

(昭和 29 年は 5 月 3 日、令和 3 年は 9 月 1 日、他は 4 月 1 日調)

年	人口(人)	前年比	年	人口(人)	前年比	年	人口(人)	前年比
昭和29年	16, 849		52年	18, 508	117	12年	30, 549	441
30年	16, 835	△ 14	53年	18, 887	332	13年	30, 925	376
31年	16, 820	△ 15	54年	19, 248	361	14年	31, 171	246
32年	16, 716	△104	55年	19, 738	490	15年	31, 285	114
33年	16, 614	△102	56年	20, 117	379	16年	31, 472	187
34年	16, 137	△477	57年	20, 537	420	17年	31, 611	139
35年	15, 878	△259	58年	20, 827	290	18年	31, 822	211
36年	15, 659	△219	59年	21, 411	584	19年	31, 926	104
37年	15, 439	△220	60年	21, 968	557	20年	31, 981	55
38年	15, 368	△ 71	61年	22, 643	675	21年	32, 011	30
39年	15, 313	△ 55	62年	23, 091	448	22年	31, 853	△158
40年	15, 361	48	63年	23, 484	393	23年	31, 728	△125
41年	15, 367	6	平成1年	23, 842	358	24年	31, 745	20
42年	15, 428	61	2年	24, 503	661	25年	31, 700	△ 45
43年	15, 552	124	3年	25, 594	1,091	26年	31, 516	△184
44年	15, 667	115	4年	26, 590	936	27年	31, 459	△ 57
45年	15, 880	213	5年	27, 162	632	28年	31, 300	△159
46年	16, 013	133	6年	27, 867	705	29年	31, 220	△ 80
47年	16, 411	398	7年	28, 908	1,041	30年	31, 083	△137
48年	16, 813	402	8年	29, 410	502	令和1年	31, 017	△ 66
49年	17, 094	281	9年	29, 750	340	2年	30, 902	△115
50年	17, 659	565	10年	30, 217	467	3年	30, 769	△133
51年	18, 130	732	11年	30, 108	△107			

上里町の人口は、昭和 29 年 5 月 3 日の合併時には 16, 849 人であった村の人口が昭和 39 年 (1964) までは減少の一途をたどり、昭和 40 年 (1965) 以降平成 11 年 (1999) を除き増加していることを特徴としています。

人口の推移は、自然動態 (出生・死亡) と外的要因である社会動態 (転入・転出) で分析するとその地域の特徴を把握することができます。自然動態の人口変換はあくまでも自然な変化であって、その地域そのものもそれほど大きな変化をしていないことを示しています。また、社会動態は、その地域の産業の変化やあるいは開発など、村に大きな変化があったことをしめています。

これを上里町でみると、減少傾向を示している昭和 29 年から昭和 39 年までは、世帯数は増加しているのに対して人口は減少しています。これは、核家族化の進行を

しめすもので、子供の数の減少がそのまま人口の減少につながっています。この段階では、まだ上里村に大きな変化がなかったことがわかります。

これに対して、増加傾向をしめす昭和 40 年以降は、急激な世帯数の増加によって人口が増え始めています。これは、ちょうど上里村に企業の工場進出が増え始めた頃にあたり、その後の首都圏への通勤圏の拡大もあいまって転入者が増え、著しく人口が増加していることを示しています。これは、昭和 40 年代、特に町制が施行される直前の昭和 45 年頃から上里村に大きな変化があらわれはじめ、町制施行以後は、さまざまな外的要因によって上里町が大きく変化（発展）してきたことをしめしています。

ここまで順調に人口が増加してきた上里町もバブルが弾けて、しばらくした平成 9 年（1997）頃から人口増加が鈍化し、日本の人口減少に伴い、ついに平成 22 年（2010）から減少に転じました。

3. 上里村誕生

昭和 29 年 5 月 3 日、総理府告示第 465 号（七本木村、神保原村、長幡村及び賀美村を廃して上里村を置く）によって誕生した上里村は、何もないままに新しいスタートをきることになりました。5 月 20 日に 第 1 回村会議員選挙を行い、有権者 8,887 人に対して有効投票 8,310 票、投票率は実に 93.5%に達し、その関心の高さを伺い知ることができます。6 月 1 日に第 1 回村議会が神保原小学校で開会され、上里村として様々な計画が示されました。

上里村役場は旧神保原村役場（石神 750 番地 現 神保原町）と定められましたが、住民の反対もあり各村の旧役場がそのまま支所として残されることになりました。

- 七本木支所 七本木 3227 番地
- 長幡支所 藤木戸 160 番地
- 賀美支所 金久保 693-2 番地
- 神保原支所 石神 750 番地



- 8 月 10 日 上里村広報第 1 号の発行 （写真 3 昭和 32 年 神保原村役場）
- 9 月 15 日 第 1 回敬老会
- 10 月 婦人会連絡協議会・区長会発足
- 10 月 15 日 上里村発足祝賀式
- 11 月 21 日 第 1 回消防特別点検（八町河原）

4. 昭和 30 年(1955)～昭和 39 年(1964)

○役場庁舎建設位置問題

昭和 30 年（1955）に各役場支所が廃止されることになり、上里村役場の建設計画が

動き始めました。しかしその位置をどこにするかで各旧四か村の思惑がぶつかり、役場庁舎中央設置をと考えた旧長幡村では、筵（むしろ）旗やプラカードをかかげてデモ行進するなどの事件がおこりました。

この問題は1年後の昭和31年（1956）4月4日の臨時村議会で、大字七本木字窪裏沼929-1番地に決定されるまで続きましたが、昭和32年（1957）3月28日には、ようやく平成13年（2001）まで使われた旧役場庁舎が竣工され、新たな村の中心として上里村役場ができました。

○保育園・幼稚園の開設

昭和35年（1960）の資料では、上里村の64.2%が農業を営んでいました。まさしく農業は上里村の基幹産業であったわけです。そうした中で、まだ機械化が進められていなかった当時は、農業は人手間によって成り立っていました。そこで、上里村でも就学前の乳幼児の教育福祉施設の必要性が叫ばれ、やがて保育園・幼稚園の開設となりました。

昭和31年5月1日には萌美保育園が開設され、つづいて、昭和32年12月1日には安盛保育園が開設されました。

○萌美保育園	昭和31年(1956)5月1日
○安盛保育園	昭和32年(1957)12月1日
○ひまわり保育園	昭和33年(1958)4月
○長幡保育園	昭和41年(1966)4月
○神保原幼稚園	昭和45年(1970)4月
○中央保育園	昭和48年(1973)4月
○上里幼稚園	昭和52年(1977)
○めぐみ保育園	昭和53年(1978)4月
○れいんぼ一保育園	平成27年(2015)10月
○かがやき保育園	平成31年(2019)4月
○空の杜保育園	令和2年(2020)

1956 昭和31年

1月1日 上里村農業共済組合設立

11月22日 公民館結婚式（新生活運動冠婚葬祭の簡素化）

1957 昭和32年

3月28日 旧役場庁舎竣工

4月1日 大字石神を大字神保原町に改称

○昭和32年（1957） ”かみさと”の統計（要覧）

人口 16,716人・2,788世帯・出生男128人/女118・転出747人・転入534人

財政 歳入69,905,697円 歳出67,209,578円

内 村税 30,292,897 円 住民 1 人 1,812 円 1 世帯 10,865 円
産業 水稻 2,596 トン・陸稲 381 トン・小麦 2,148 トン・大麦 1,140 トン・裸麦 416 トン
馬鈴薯 1,261 トン・甘藷 1,099 トン・大豆 46 トン・養蚕 266,895 kg
教育 中学卒業生 352 人 進学 138 人 就職 124 人 家庭 62 人 家庭内進学 28 人
小学生児童 445 人
交通 バイク 371 台 軽二輪 61 台 耕耘機 29 台
神保原駅乗客数 315,608 人 (年間)

1958 昭和 33 年 (台風 22 号来襲による被害甚大)

3 月 31 日 第 1 次村営住宅 (西原) 完成

3 月 31 日 長幡中学校完成

7 月 七本木小学校で給食調理室を改築して完全給食が実施される。

12 月 1 日 国道 17 号線開通

1959 昭和 34 年 (伊勢湾台風来襲による被害)

1 月 1 日 第 2 次村営住宅 (西原) 完成

9 月 16 日 第 1 回胃の集団検診

○有線放送

「何番さん 何番さん」でおなじみの有線放送電話が開始されたのは昭和 35 年 (1960) 6 月 1 日のことでした。その業務は単に電話だけではなく、自主番組 (おはよう番組等)、告知放送 (村の情報)、ラジオ放送などがありました。その後、農集電話 (上里地域集団電話) の普及や昭和 53 年 (1978) 10 月 31 日に上里電話交換局が開局することによって一般電話の利用が可能になったのを受けて、昭和 52 年 (1977) 12 月 1 日に閉鎖されることになりました。

また、これまで有線によって行われた広報・非常災害伝達施設として、広報塔 (町内 32 か所 昭和 63 年 (1988) に 6 か所増設され計 38 か所) が設置され開局したのは、昭和 54 年 (1979) 4 月 1 日のことで、さらに災害時の通信網確保のために広報塔を利用した無線による上里防災行政無線が開局したのは、平成元年 (1989) 4 月 1 日です。

1960 昭和 35 年

6 月 1 日 有線放送電話施設完成 (一般加入 1,966 戸)

12 月 26 日 大和組神保原工場で火災

1961 昭和 36 年 (国民年金開始)

1 月 26 日 商工会設立

4 月 1 日 消防団機構改革 定員 646 人→540 人

消防車購入 (3 月第 4 分団 (神保原)・10 月第 1 (賀美)・第 3 (七本木))

1962 昭和 37 年

5 月 1 日 明星クラブ発足

10月15日 上里村農業協同組合が設立される

1963 昭和38年

1964 昭和39年 “合併10周年” (東京オリンピック)

9月1日 上里中学校一部開校 (七本木・神保原中学校生徒)

10月5日 東京オリンピックの聖火引継ぎ式 (中山道)

5. 昭和40年(1965)～昭和45年(1970)

○工場誘致

昭和35年3月15日に制定された「上里村工場誘致条例」により、各企業に対してさまざまな働きかけが行われ、神保原中学校の跡地に昭和39年に工場を建設した東京製菓(株)をはじめとして、昭和40年代にはいと、ようやく上里村に工場が進出しはじめました。

昭和39年9月7日 東京製菓 (神保原中学校跡地)

昭和42年4月 名取製作所(株) (昭和51年より(株)栗本鉄工所 現ユニクス)

昭和43年11月 東京日産化学 (株)

昭和46年9月18日 キングレコード(株) (現キャノン 旧七本木中学校跡地)

昭和56年11月27日 児玉工業団地第1期分譲開始

1965 昭和40年

6月18日 上里中学校完成 (総工費1億8000万円)

5月29日 国道17号に自動信号機設置

1966 昭和41年

1967 昭和42年 (埼玉国体)

2月28日 賀美・長幡稚蚕共同飼育所完成

3月 七本木稚蚕共同飼育所完成

10月9日 第22回国民体育大会埼玉国体大会旗引継式 (賀美小学校)

10月18日 国道17号勅使河原歩道橋完成

11月15日 神保原駅開設70周年記念式典 (神保原駅前)

1968 昭和43年 (下久保ダム完成)

1月9日 本庄・上里学校給食センター業務開始

6月12日 農薬の空中散布開始 (昭和61年まで実施)

11月3日 第1回村民文化祭

1969 昭和44年

5月 上里村庭球連盟発足

10月26日 第1回村民体育大会 (神保原小学校)

10月31日 西部・北部・南部に村営簡易水道浄水場完成

1970 昭和45年

4月1日 中央公民館落成

10月 上里村スキー連盟発足

12月 上里村卓球連盟・体育協会・文化協会・バレーボール連盟発足

6. 上里町の誕生

昭和46年7月30日、上里村長 森村長治は埼玉県知事に対して上里村の町制施行認可を申請しました。そこには「上里村を町とする理由書」の中で、交通の利便性や工場では資本金100万円を超える会社が20社を超え、人口も児玉郡内の町村の過疎が進展する中で唯一の増加自治体であること。また、村内の各所で都市化の傾向が見られ、特に神保原駅周辺と本庄市との接点である七本木地区などは工場や商店の進出がめざましく、すでに市街地の形態をなしていることをあげています。

これに対して「埼玉県条例」では町の要件として次のように規定され、これらの要件が満たされているか実地調査が行われました。

1. 人口5,000人以上（16,013人 4月1日）
2. 軒を連ねた区域内の個数が全戸数の五割以上（58.5%）
3. 商工業その他の都市的業態に従事する者及びその同一世帯に属する者の数が全人口の五割以上（53.8%）
4. 官署又は公署が設けられている。（派出所4・郵便局2・電話局3）
5. 商工業その他の都市的業態に従事する者及びその同一世帯に属する者の数が逐次増加傾向にあること（53.8%）
6. 病院又は診療所が設けられていること（診療所7）
7. 当該普通地方公共団体の総合的かつ計画的な行政の運営を図るため定められた基本構想において、将来の都市的発展が認められること（昭和46年3月制定）

この結果をうけて10月10日の県議会において上里町の町制施行が決議され、同月12日「埼玉県報」で告示、県知事から自治大臣に届出がされ、11月3日付で上里町となりました。同日上里中学校で盛大に記念式典が行われました。

○昭和46年の世相

仮面ライダー・カップヌードル発売・大鵬引退・1ドル308円（変動相場制・ニクソンショック）・ボウリングブーム・また逢う日まで・わたしの城下町

1971 昭和46年

- 4月 上里村サッカー連盟発足
- 7月 児玉郡市広域市町村圏組合発足
- 11月 第1回上里町消防団特別点検
- 11月3日 町制施行記念式典

7. 昭和47年(1972)～昭和54年(1979)

○関越自動車道と上越新幹線

昭和46年8月24日、東京と新潟を結ぶ関越自動車道の路線が正式に発表になりました。この計画によれば、上里町の中心を東西5.2kmにわたって通過することになり、さらに上里サービスエリアの建設計画も盛り込まれており、行政関係者並びに土地所

有者（地権者）はその対応をせまられることになりました。また、同年 10 月 12 日には、同じく上越新幹線の路線も発表され、上里町には二重の大きな課題が提起されました。特に上越新幹線は七本木小学校の上を通過することになり、小学校の移転等早急な対応を余儀なくされました。

その後、関越自動車道は、昭和 48 年（1973）1 月 17 日の路線測量にはじまり、同年 4 月 20 日地権者との合同調印式、昭和 51 年（1976）工事着工、昭和 55 年（1980）7 月 17 日無事開通式を向かえました。

一方上越新幹線は、南北に分断される七本木小学校の移転、上里東小学校の開校で決着し、昭和 50 年（1975）10 月 6 日着工、昭和 57 年 11 月 15 日開通となりました。

1972 昭和 47 年（冬季オリンピック札幌大会開会・浅間山荘事件・ミュンヘンオリンピック開幕（ドイツ）・自動車初心者マーク・パンダ（カン・ラン）来日）

- 2 月 8 日 商工会館落成式
- 2 月 神保原三丁目国道 17 号陸橋 完成
- 4 月 上里町空手道研修会・上里町ソフトボール協会発足
- 9 月 上里町交通安全母の会発足

1973 昭和 48 年（オセロゲーム発売・第一次石油ショック・沖縄本土復帰）

- 7 月 1 日 児玉郡市広域消防上里出張所業務開始
- 11 月 20 日 上里北部土地改良区 県知事から事業認可
- 神保原地区農村センター完成・第 1 回児玉郡婦人民踊大会・昭和会結成

1974 昭和 49 年“合併 20 周年”（小野田寛郎さん帰還・長嶋茂雄引退）

- 7 月 隣保館落成
- 11 月 老人福祉センター（やすらぎ荘）開所
- 11 月 30 日 就業改善センター（長幡公民館）完成
- 賀美農村センター完成・宮本町営住宅完成

1975 昭和 50 年

- 6 月 2 日 ルピナス園設立
- 6 月 2 日 かみさと荘完成
- 7 月 歩け歩け運動（七本木分館）
- 忍保総合グラウンド開設・第 1 回町民ハイキング

1976 昭和 51 年（モントリオールオリンピック・ロッキード事件）

- 4 月 1 日 上里東小学校開校・七本木小学校移転
- 7 月 移動図書館「みどり号」開始
- 公民館推進員制度が発足・第 1 回交通安全町民総ぐるみ大会

1977 昭和 52 年（映画ロッキー・「ルーツ」ベストセラー・パンパースおむつ発売）

- 7 月 27 日 「教育尊重の町」宣言
- 8 月 26 日 上里町歌・上里音頭制定（発表会は 11 月 3 日上里中学校）
- 8 月 26 日 町の木「八重樫」・町の花「サルビア」制定

- 8月 子供育成会結成（神保原・長幡地区）
- 10月3日 神保原郵便局新局舎完成
- 12月1日 有線放送の通話業務廃止
- 1978 昭和 53 年（新東京国際空港開港（成田空港）・映画スターウォーズ）
 - 3月 賀美小学校新校舎完成
 - 8月 長幡小学校新校舎落成
 - 10月31日 上里町電話交換局が開局 市内局番が 33 局となる
上里町社会福祉協議会が発足
- 1979 昭和 54 年（テレビ埼玉（現 テレビ玉）開局・ウォークマン発売）
 - 3月2日 上越新幹線レール発進式（五明神流川橋梁）
 - 4月1日 広報塔 町内 32 か所に設置
 - 5月 上里町水泳連盟発足
 - 9月7日 上里南部土地改良区 県知事から事業認可
○あゑ野麦峠（大和製糸で撮影）

8. 昭和 55(1980)～昭和 63 年(1988)

○大和組煙突の解体

明治 38 年製糸会社大和組神保原工場として設立された大和組（昭和 16 年改称 さらに昭和 45 年(株)ヤマトに改称）は、昭和 4 年 4 月 7 日・昭和 35 年 12 月 26 日の 2 度の火災に遭いながらも、養蚕が盛んであったこの上里村の基幹産業として重要な位置を占めていました。しかし、昭和 30 年代の製糸業の衰退とともに、しだいにその経営内容を変えなくてはなりません。そして昭和 57 年 6 月 5 日、長年上里のシンボルでもあった煙突が解体されることになりました。映画「野麦峠」の撮影がおこなわれた昭和 56 年（1981）10 月 6 日も今では懐かしい思い出となっています。

1980 昭和 55 年

- 2月15日 コミュニティセンター完成（現 中央公民館）
- 3月20日 保健センター完成
- 4月27日 関越自動車道歩け歩け大会
- 7月17日 関越自動車道（東松山～前橋）開通
- 8月21日 上里中部土地改良区 県知事から事業認可
- 9月 埼玉北部用水完成
- 11月15日 第 1 回同和教育研究集会（現 人権研究集会） 上里中学校
- 11月15日 児玉飛行場跡記念碑 除幕式
- 12月16日 神保原小学校校舎改築
- 1981 昭和 56 年“町制施行 10 周年”
 - 1月1日 第 1 回元旦歩け走ろう会
 - 7月13日 多目的集会所（賀美公民館）完成

- 8月9日 第1回町民水泳大会（水泳連盟）
- 9月22日 第1回上里町歩け歩け大会（磯部～上里）
- 11月1日 第1回郷土芸能まつり
- 12月 長幡イーグルススポーツ少年団・神保原サッカースポーツ少年団発足

1982 昭和57年

- 4月15日 広報「お知らせ版」第1号発行
- 4月27日 上里町スポーツ少年団発足
- 4月～6月 上里町剣道スポーツ少年団・上里東野球スポーツ少年団・上里コンドルズスポーツ少年団・上里リトルヤンキース少年団・上里空手道スポーツ少年団発足
- 6月5日 ヤマトの煙突撤去

1983 昭和58年

- 4月1日 上里北中学校開校

1984 昭和59年“合併30周年”（ロサンゼルスオリンピック）

- 4月15日 長久保庭球場開設（児玉郡テニス協会主催春季大会）
- 8月5日 第1回クリーンの日（上里町コミュニティづくり町民運動推進協議会）
- 8月25日 第1回子供会議（中央公民館）
- 10月10日 上里町民憲章制定（上里合併30周年記念式典 上里中学校）
第1回商工祭

1985 昭和60年

- 2月13日 上里ロータリークラブ発足（サンパレス）
- 5月19日 ふるさと歩道開通式「梨の香り漂う上里コース」
- 11月24日 第1回上里町福祉のふれあい運動会（七本木小学校体育館）

1986 昭和61年

- 6月25日 神保原駅南南北自由通路が開通

1987 昭和62年

- 3月28日 上里町高齢者事業団設立
- 6月28日 第1回ジュニアバレーボール大会開催
- 12月6日 町民体育館竣工式典

1988 昭和63年（ソウルオリンピック）

- 3月5日 第一回上里健康まつり
- 3月19日 さいたま博覧会（熊谷）

9. 平成元年(1989)～平成11年(1999)

1989 平成1年（昭和64年）

- 2月11日 第1回上里町こども会かるた大会
- 4月1日 上里町防災行政無線が開局
- 6月11日 地域親善スポーツ（綱引き）大会
- 9月24日 本庄・上里交通安全フェア（ジャスコ神保原駅前店 神野美加一日所長）

12月10日 第1回上里町こどもなわとび大会（町民体育館）

1990 平成2年

2月4日 第1回スポーツ少年団駅伝競走大会開催

2月24日 第1回上里町集会所まつり

2月25日 第1回隣保館まつり

3月25日 多目的スポーツホール完成

3月31日 かみさと郷土かるた完成

7月8日 「金窪城攻防戦」（金窪城址公園）

11月29日 県営上里ゴルフ場オープン

12月1日 梨花の里 開園

1991 平成3年 “町政施行20周年”

3月28日 地域交流センターが完成（上里東公民館）

8月14日 「夏祭るかみさと91」開催

8月21日 第一回上里町中学生海外派遣事業（～25日まで）

10月16日 第1回チャリティーゴルフ（上里町ゴルフ協会）

12月8日 第1回上里町マラソン大会開催（現 乾武マラソン大会）

1992 平成4年（バルセロナオリンピック）

3月8日 第一回町民ソフトバレー大会（バレーボール連盟 町民体育館）

6月12日 カントリーエレベーター稼働開始

1993 平成5年

3月26日 上里町立図書館・郷土資料館が開館

3月26日 勤労者福祉センター（ワープ上里）完成

8月29日 忍保パブリック公園オープン記念12時間マラソン野球・ソフトボール大会

10月17日 上里東公民館まつり開催

1994 平成6年 “合併40周年”

4月1日 「かみさとデイサービスセンター（堤）」オープン

7月 出土文化財管理センター完成

12月4日 上里町農業婦人会議所（ファインミセスクラブ）設立

四ッ谷町営住宅完成

1995 平成7年（阪神・淡路大震災）

8月20日 第1回男女混合バレーボール大会

8月20日 第1回上里町12時間マラソンサッカーフェスティバル（上里中学校）

10月29日 第1回長幡公民館まつり

1996 平成8年

5月20日 駅前の上里交番開所式

11月10日 まつりかみさと in96

ホテルの里完成

1997 平成9年

- 4月1日 J Aひびきの誕生
- 4月 神保原地域交流センター完成（神保原公民館・児童館）
- 8月20日 日本・ブラジル親善サッカーフェスティバル
- 10月5日 第1回神保原公民館まつり
- 10月14日 第1回上里町女性会議
- 10月 指定ゴミ袋の導入
- 1998 平成10年

- 3月 駅南大通り線開通・三田久保線開通
- 3月 堤調節池運動公園完成
- 3月 駅北コミュニティ広場完成

1999 平成11年

- 3月27日 神保原・本郷線開通
- 7月 男女共同参画推進センター・七本木児童館完成

10. 平成12年(2000)～平成21年(2009)

2000 平成12年

- 4月1日 資源ゴミ分別収集開始
- 8月20日 第1回ダンスフェスティバル（ワープ上里）
- 11月19日 上里俳句大会（彩の国芸術文化祭2000）

2001 平成13年“町政施行30周年”

- 4月13日 皆様ふるさと劇場（町民体育館）
- 9月22日 特別養護老人ホーム「青空」竣工記念式典
- 10月19日 県道藤岡本庄線バイパス開通
- 11月3日 「ふれあいフェスティバル2001」 町制施行30周年記念式典
- 11月3日 役場新庁舎記念式典・男女共同参画宣言都市

2002 平成14年（学校5日制度・日韓ワールドカップ）

○男女共同参画の促進と地域における子育て支援

平成11年に”男女が互いに尊重し合い、責任をわかちあい、個性と能力を発揮することのできる男女共同参画社会の実現を目指して”、県内2番目の女性センター（現男女共同参画推進センター・七本木児童館）が建設されました。その後、平成13年には「男女共同参画宣言都市」を表明しました。

また、放課後児童健全育成事業の一環として平成9年に神保原児童館・平成11年に七本木児童館が建設されました。その後、平成15年国の「少子化社会対策基本法」及び「次世代育成支援対策推進法」の制定をうけて、平成15年上里東児童館・平成16年長幡児童館・平成18年賀美児童館がそれぞれ建設されました。

2003 平成15年

- 4月1日 上里東児童館完成

- 4月 児玉地域合併協議会設立
- 5月1日 福祉巡回バス運行開始
- 11月3日 第1回かみさと「ふれあいまつり 2003」開催
- 11月 第1回上里ふれあい町民号
- 2004 平成16年“合併50周年”（本庄早稲田新幹線駅開業）
- 4月1日 長幡児童館完成
- 6月 児玉地域合併協議会 解散
- 10月 第59回彩の国まごころ国体（上里町 空手道）

○商業施設の誘致

昭和62年、駅前にあった旧大和組跡地にジャスコが出店して以降上里町は各商業施設の誘致が行われ、平成17年（2005）から大型商業施設の出店が相次ぎました。

- 昭和62年（1982）4月 ジャスコ神保原駅前店 開店
- 平成9年（1997） ベルク七本木店 開店
- 平成17年（2005）4月 しまむら上里店 開店
- 平成17年（2005）5月 カインズホームベイシア本庄・上里店 開店
- 平成18年（2006） ウニクス・ヤオコー上里店 開店
- 平成20年（2008）8月 イオン上里店（金久保）開店
- 平成21年（2009）6月 トライアル駅前店 開店
- 平成30年（2018） トライアル駅南に移転
- 2005 平成17年
 - 3月6日 第1回ワープフェスタ
- 2006 平成18年
 - 4月 賀美児童館完成
 - 9月 NHK「街道てくてく旅 中山道」勅使河原郁恵
- 2007 平成19年
 - 2月1日 上里町女性会議「第3回さいたま輝き荻野吟子賞」受賞
 - 9月25日 第1回曼殊沙華観賞会開催
- 2008 平成20年（北京オリンピック 女子サッカー磯崎浩美さんが出場）
 - 1月20日 第1回ふるさと音楽
 - 12月13日 本庄・上里給食センター改築落成
- 2009 平成21年
 - 4月 上里ゴルフ場町営化

11. 平成22年(2010)～平成31年(2019)

- 2010 平成22年
 - 4月 上里町公共下水道の併用開始
- 2011 平成23年“町制施行40周年”（東日本大震災）

2月 映画「JAZZ 爺 MEN」公開

9月11日 なんでも鑑定団収録（ワープ上里 10月4日放送）

マスコットキャラクター「こむぎっち」誕生

2012 平成 24 年

10月4日 JA埼玉ひびきのと災害時の物資供給等の協力に関する協定締結

11月17日 第1回上里町人権講演会

2013 平成 25 年

4月 「学びとふれあいの町宣言」

11月 上里中学校新校舎完成

2014 平成 26 年 “合併 60 周年”

11月 カントリーエレベーターに「こむぎっち」のペイント

2015 平成 27 年

4月 第1回 桜祭り開催

12月 上里スマートインター開通

2016 平成 28 年

3月 「こむぎっち号」運行開始

2017 平成 29 年

10月 「あおぞらパーク」オープン

2018 平成 30 年

8月 千葉県長生村と災害時相互応援協定締結

2019 平成 31 年（令和元年）

6月 「どんぐりの丘公園」オープン

12. 令和 2 年(2020)～令和 3 年(2021)

2020 令和 2 年

11月 「空の杜保育園」開園

2021 令和 3 年 “町制施行 50 周年”（東京オリンピック）

10月 「このはな芝生広場」完成

11月3日 町制施行 50 周年記念式典（ワープ上里）

【引用参考文献】

- | | |
|----------------------------------|-----------|
| ○1957「上里村勢要覧」新庁舎建築記念 | 上里村役場統計掛 |
| ○1965「かみさと」上里村勢要覧 | 上里村役場総務課 |
| ○1967「神保原駅の生いたち」神保原駅開設 70 周年記念式典 | |
| ○1998「上里町史 通史編下巻」 | 上里町教育委員会 |
| ○1999「目で見える本庄・上里の 100 年」 | 福島興巖監修 |
| ○2004「かみさと 50 年」特別展示概説 | 上里町立郷土資料館 |
| ○2011「まちになって 40 年」特別展示概説 | 上里町立郷土資料館 |